

課題領域	めざす方向性	(1) 地域自治体の「感染防止」を育むまち	(2) 明日の感染防止「感染防止」を育むまち	(3) 市民力・地域力による安心社会の創出	(4) 共に生き、共に創る地域	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	(7) 「感染防止」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	(8) 公共資産の維持管理と有効活用	(9) 「感染防止」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
生活	(A) 市民生活の安定(安定・落ち着き・安心)	1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること	8 市民自ら、人にやさしい暮らしを育むこと	17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと	24 株移や暮かけによる市民同士のコミュニティを育むこと	35 暮らしやすさを育むこと	46 生活の困りごとを解決していること	66 市民の財産である自然を守り、育てられていること	73 活気があり、開放的で温かいまちであること	74 自然を守り、育てられていること
	(B) 市民生活の豊かさ(役に立つ・便利・快適・楽しい)	2 市民が自慢できるまちであること	9 子どもが安心して育てる環境があること	19 治安の良い環境であること	25 生活環境を守るために地域でまとまりがあること	36 誰もが快適に暮らすこと	47 みんなが協力して、いつまでも暮らしやすいこと	67 移動や利用に合わせた道路や施設があること	75 誰もが安心して暮らすことができること	76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること
活動	(C) 持続的活動(伝える・維持する)	4 藤原市で活用できる様々な資源を有効活用していること	10 子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らすことに誇りを感じていること	20 安全・安心を高める活動が盛んであり、ボランティアの精神が高いこと	27 お互いの個性が尊重されていること	38 イベントや物産品の企画・実行が盛んであること	49 人々の理解への意図が高く、快適なまちであること	59 安全で安心な食べ物が身近で得られること	69 市民が利用する身近な施設が大切にされていること	77 藤原の魅力がダイナミックに発信されていること
	(D) 創造・推進活動(発展・チャレンジ)	5 地域で協働して、暮らしやすさを育む活動が行われていること	11 地域の歴史文化を教育活動に活用すること	21 市民が協力し、思いやりのあるまちづくり活動が行われていること	28 いろいろな世代、いろいろな思い、いろいろな思いの交流が盛んであること	39 イベントや物産品の企画・実行が盛んであること	50 市民の環境美化への意識が高まり、市民が主体的に活動していること	60 暮らしやすさを支える環境が大切にされていること	70 様々な主体によって、身近な公共の場が維持管理されていること	78 常に新しい地域に挑戦していること
意識	(E) 交流基盤(交流・つながり・連携)	6 隣でも気軽に市内の情報を発信したり、得ることができること	12 地域協働で、教育や人材育成に熱心な活動が行われていること	22 様々な世代が、快適に暮らす環境であること	30 お互いに「マナー」を守り、協力して地域のために活動していること	41 朝の通勤や夜の帰宅が楽であること	51 先進的な取り組みが盛んであること	63 地域の人が育つ機会を創出すること	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること	80 市民と事業者が交流できる機会や場があること
	(F) 市民生活の基礎(学・育・育む・人材育成・仕組みづくり)	7 お互いが「マナー」を守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	13 地域が子どもを育てる環境であること	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	31 社会的弱者の方が快適に暮らす環境であること	42 市民同士が協力し合いつながりがあること	52 周辺自治体や他地域と連携していること	64 商店街や大型店舗が盛んであること	72 いろいろな市民の学びの場が充実していること	82 藤原ならではの取り組みが実現されていること

表 12 ふじさわ未来課題マトリックス (六会地区)

- ① 既制型の課題解決で進捗向上へ
- ② 強みや魅力の維持・向上を
- ③ より効率的に価値の維持を
- ④ 熱意と根拠ある未来戦略を

IV 「私たちの政府」が創るまちづくり